



2026年3月期 第2四半期決算説明資料

中期経営計画達成に向けて想定以上のスピードで進捗

2025年11月13日

株式会社コンヴァノ
証券コード 6574

01

26年3月期2Q業績は大幅黒字転換

前期比約2.5倍の売上成長を実現し、収益化に成功

02

業績予想を再度修正

毎月更新した業績予想に対し、順調な進捗

03

中期経営計画(補完コード2029)に向けた進捗

各子会社の成長実績に加え中長期計画達成に資する取り組みが進捗

04

株主価値向上に向けた施策

株式分割・株主優待・自社株買いによる株主価値の向上策を実行

05

BTCディーリング、オプション戦略

ビットコイン保有量は665BTCになり、国内5位に

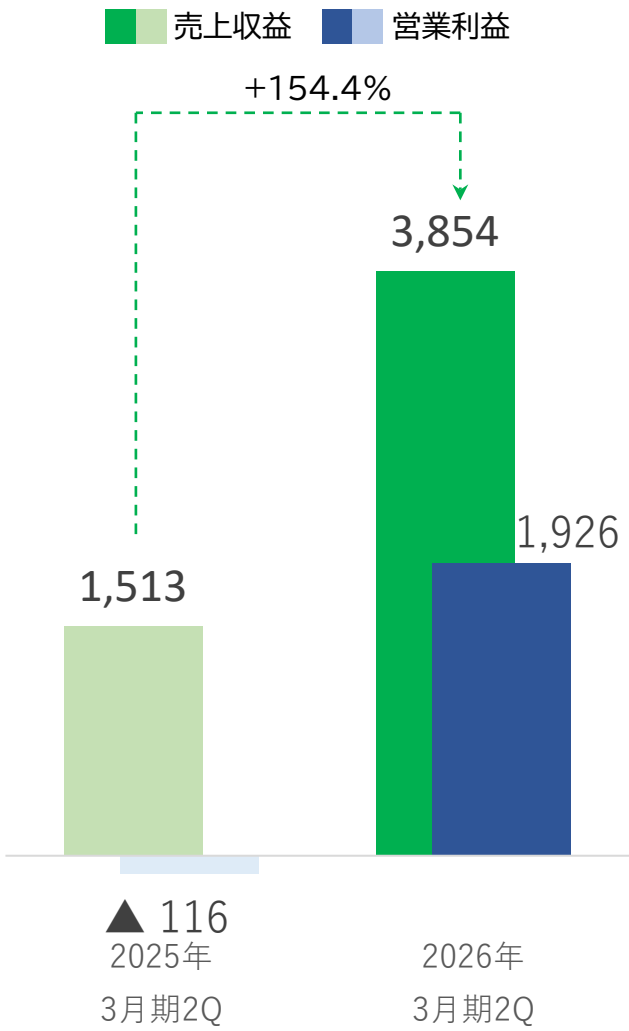
AGENDA

01		2026年3月期 2Q決算概要	P04
02		業績予想の修正	P08
03		中期経営計画と主要TOPIC	P16
04		株主価値向上に向けた施策	P20
05		BTCディーリング、オプション戦略	P22
06		Appendix	P27

01 | 2026年3月期 第2四半期決算概要

売上総利益率の高い事業の急伸により、大幅な黒字転換を実現。

業績推移



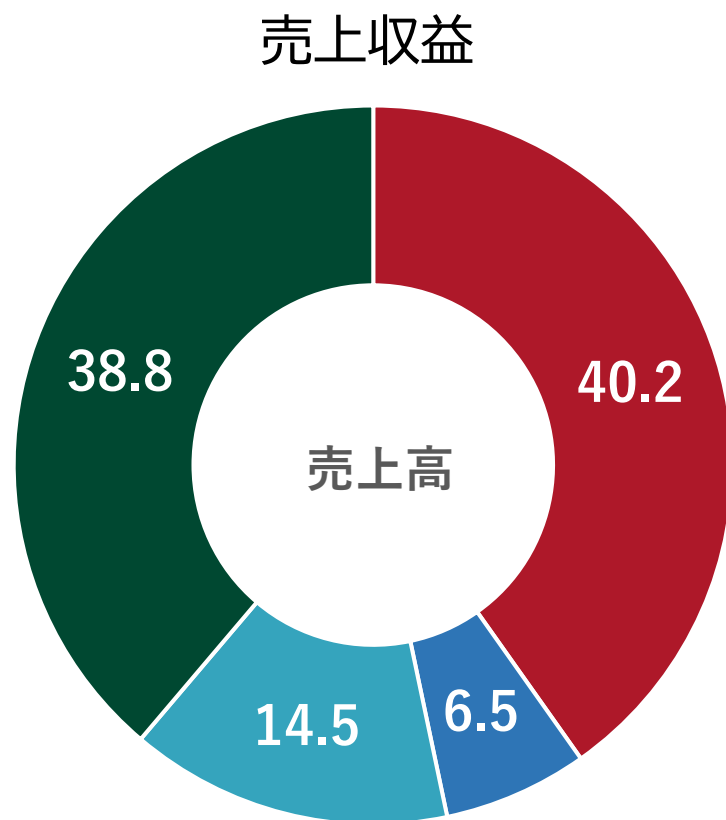
(百万円)	2025年3月期	2026年3月期		概要
	2Q実績	2Q実績	前年同期比	
売上収益	1,513	3,854	+154.7%	■売上収益 各連結子会社の成長による増収
売上原価	987	1,294	+31.1%	■売上総利益
売上総利益	527	2,560	+386.2%	高売上総利益率の事業の成長による増益
販管費	642	718	+11.8%	■販管費 売上増に伴う販管費増はなし
営業利益	△116	1,926	大幅黒字転換	■営業利益 大幅な黒字転換を達成
当期純利益	△120	1,262	大幅黒字転換	

※販管費にその他の収益・費用を含む

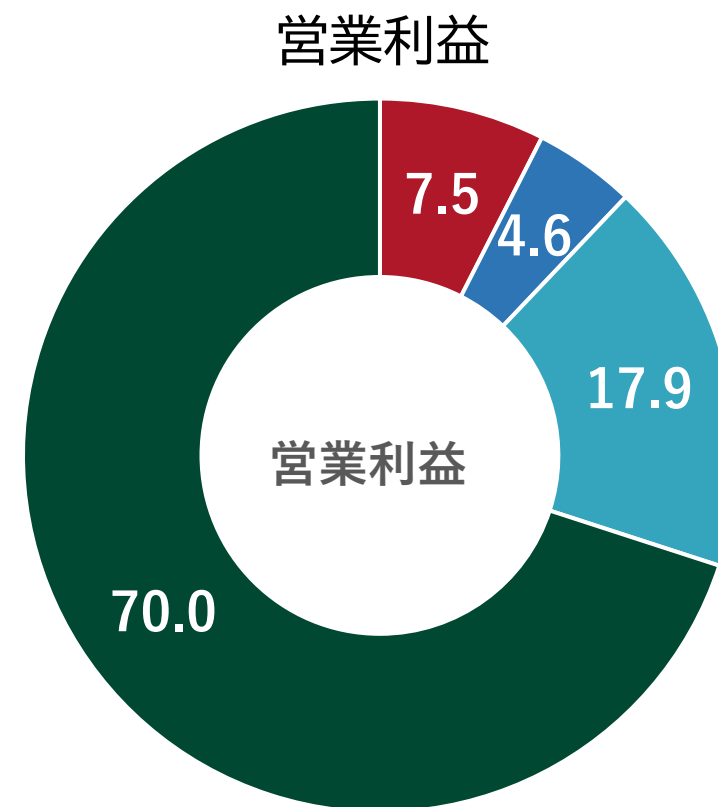
売上収益と営業利益のシェア

収益性が高い連結子会社の成長がコンヴァノグループ全体の収益性及び利益成長を牽引する構造に大きく変化。

26年3月期 第2四半期



- ネイル事業
- コンサルティング事業
- ヘルスケア事業
- インベストメント & アドバイザリー事業



単位(百万円)

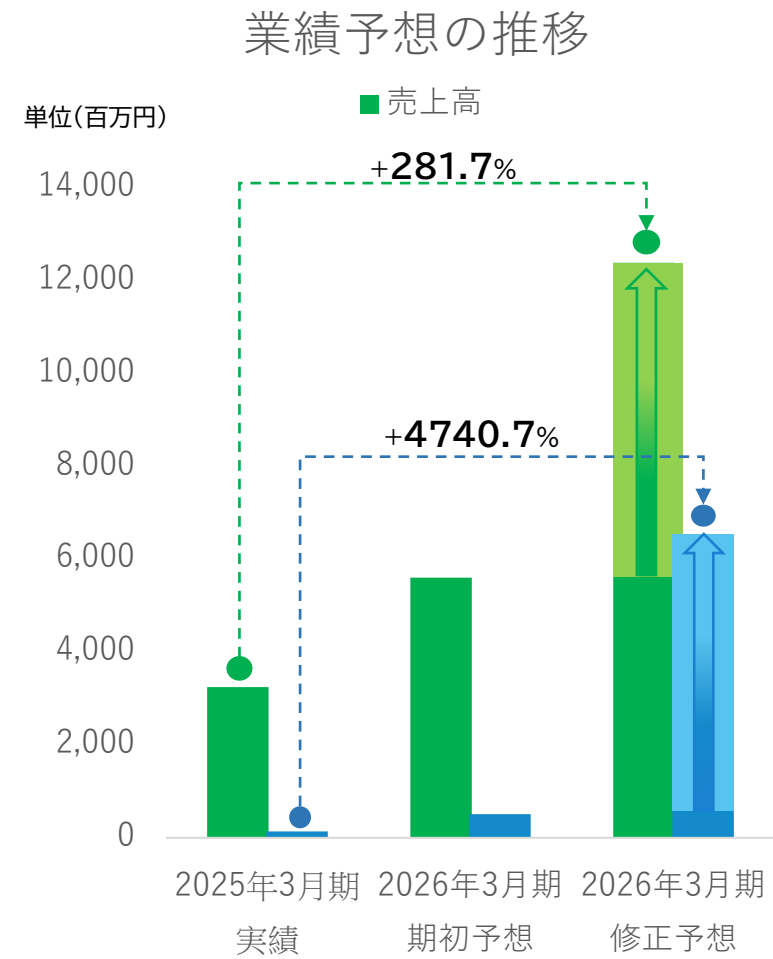
	2025年 3月期	2026年 3月期2Q	増減額
流動資産	1,384	3,218	+1,833
現預金	806	2,241	+1,435
営業債権及び その他の債権	456	717	+261
棚卸資産	61	97	+35
その他	61	163	+102
非流動資産	1,780	12,725	+10,945
有形固定資産	86	74	▲12
使用権資産	355	348	▲7
のれん	650	673	+22
無形資産	516	10,919	+10,402
その他	173	712	+539
資産合計	3,164	15,943	+12,779

	2025年 3月期	2026年 3月期2Q	増減額
流動負債	848	2,370	+1,522
営業債務及び その他の債務	140	201	+61
借入金	50	300	+250
社債	—	397	+397
未払法人所得税等	48	658	+610
リース負債	190	170	▲20
その他	420	644	+224
非流動負債	573	314	▲259
借入金	308	33	▲275
リース負債	157	175	+18
その他	107	105	▲1
資本	1,743	13,259	+11,516
資本金	10	5,240	+5,230
資本剰余金	571	5,772	+5,201
利益剰余金	1,162	2,424	+1,262
自己株式	▲0	▲177	▲177
負債及び資本合計	3,164	15,943	+12,779

02 | 2026年3月期 業績予想の修正

26年3月期 通期業績予想の修正(10月10日)

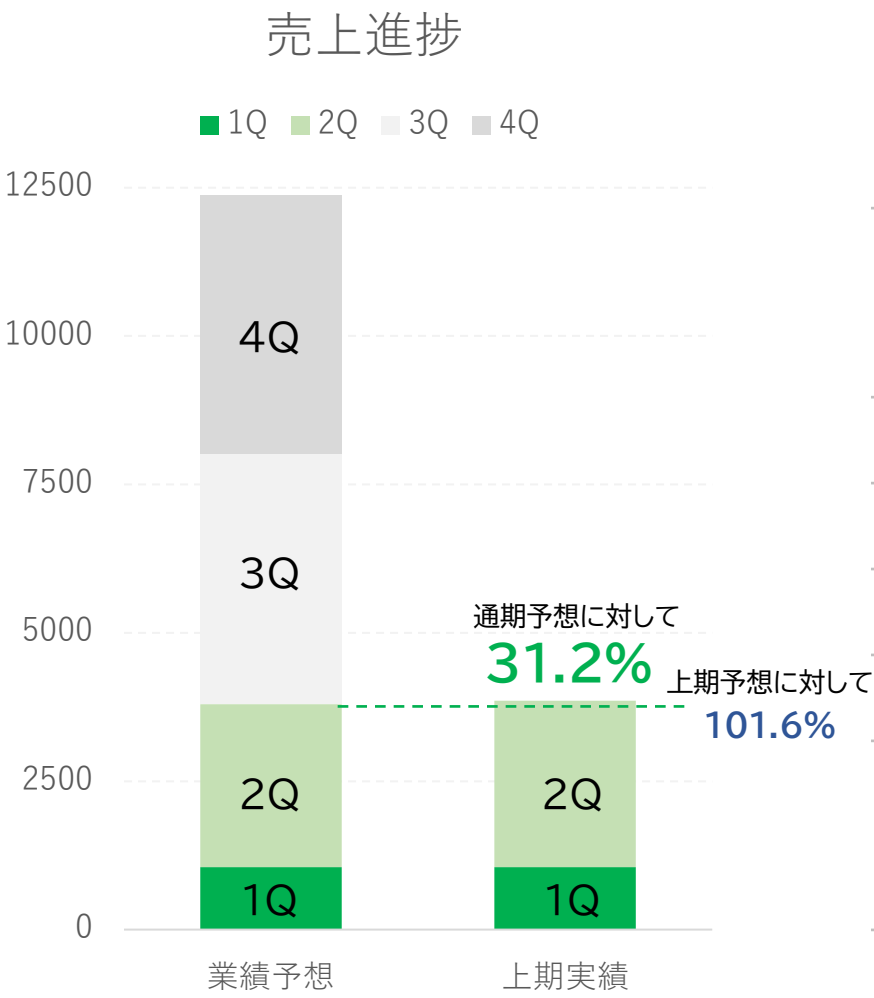
各連結子会社が想定以上の成長をし、期初計画を大幅に上回る見通し。



	2025年 3月期 実績	2026年 3月期 期初計画	2026年3月期 修正計画					前期比 増減率
			6月	7月	8月	9月	10月	
売上収益	3,241	5,600	7,000	7,160	8,460	11,170	12,370	+281.7%
ネイル	3,085	3,273	3,300	3,300	3,500	3,500	3,500	+13.5%
コンサルティング	283	518	1,050	1,100	1,100	1,100	1,100	+663.9%
ヘルスケア	100	953	1,700	1,810	1,810	2,600	2,600	+2500.0%
インベストメント& アドバイザー	55	1,105	1,200	1,200	2,300	4,220	5,420	+9754.5%
営業利益	135	510	1,000	1,520	3,035	5,335	6,535	+4740.7%

修正後業績予想比進捗

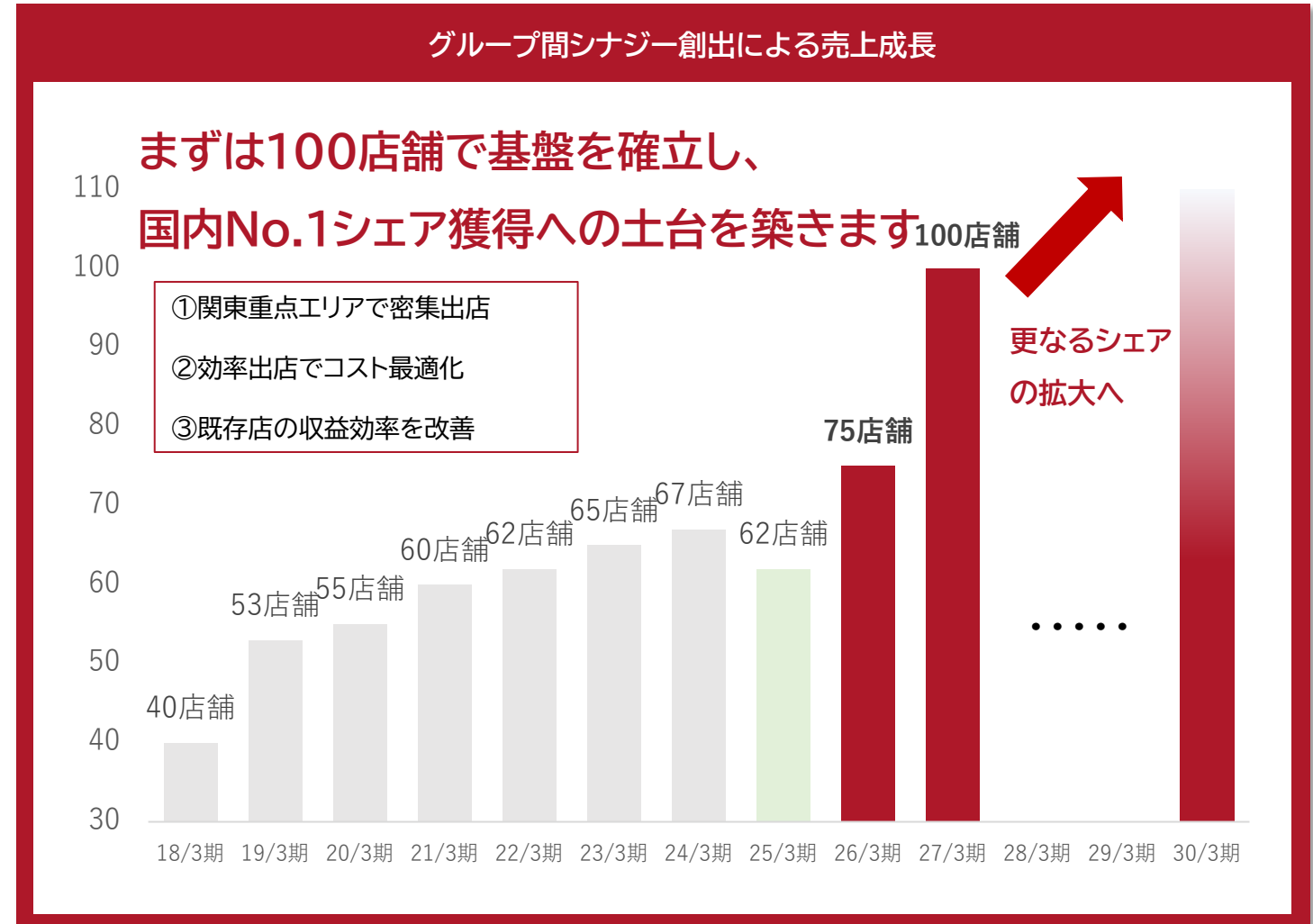
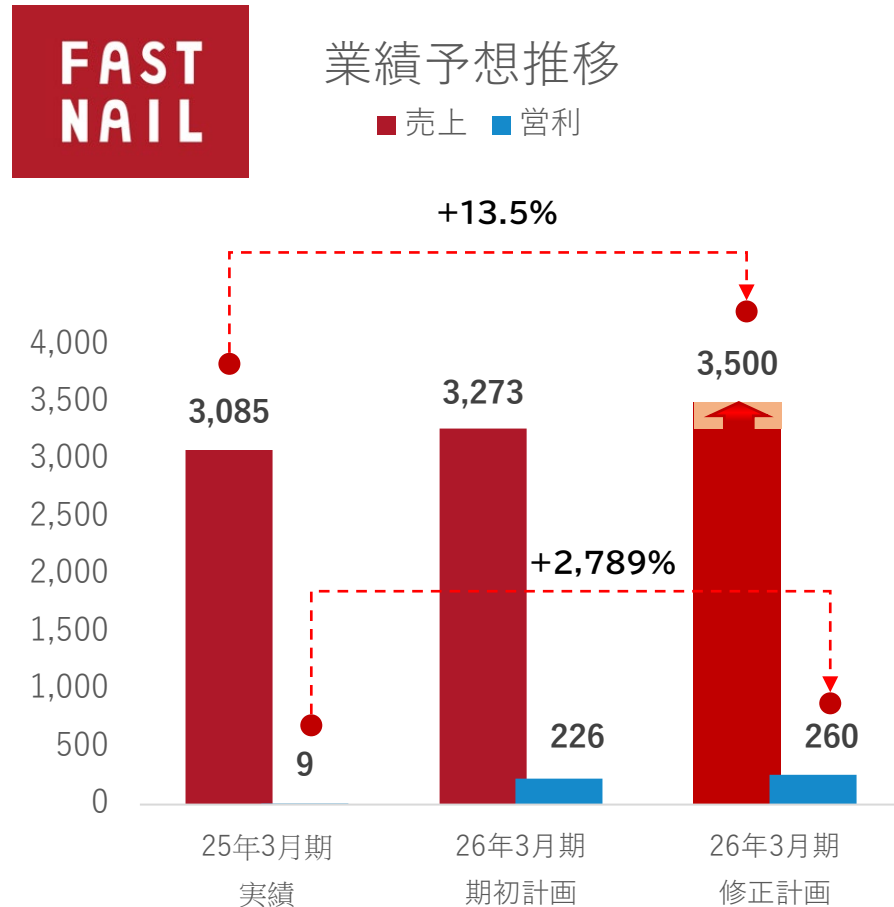
通期業績予想に対する進捗率は31.1%だが、下期偏重予想であり、上期予想に対しては順調に進捗。



	2026年3月期 業績予想		2Q 実績	進捗率		3Q 予想	4Q 予想
	通期	上期		対通期 予想	対上期 予想		
売上収益	12,370	3,795	3,854	31.2%	101.6%	8,016	12,370
ネイル	3,500	-	1,549	44.3%	-	-	-
コンサルティング	1,100	-	338	30.7%	-	-	-
ヘルスケア	2,600	-	557	21.4%	-	-	-
インベストメント & アドバイザリー	5,420	-	1,497	27.6%	-	-	-
営業利益	6,535	2,062	1,842	28.2%	89.3%	4,517	6,535

ネイル事業：再拡大フェーズ

“FAST NAIL”国内No.1シェア獲得へ向け、出店ペースを加速。100店舗体制の基盤確立を2030年3月期 → 2027年3月期に前倒し。2030年3月期までには更なるシェア拡大を目指す

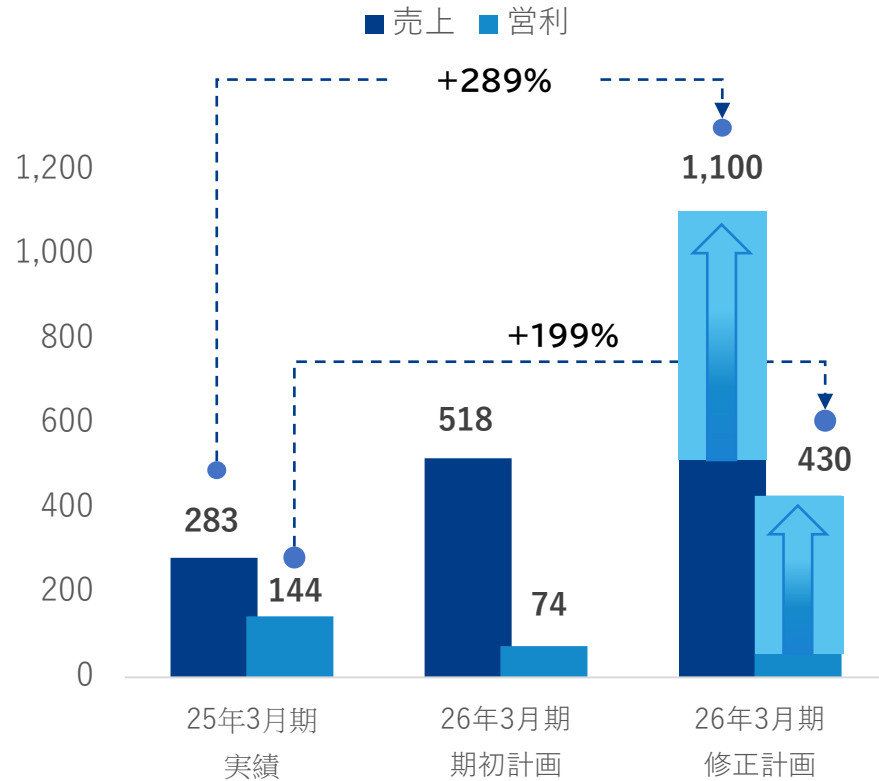


コンサルティング事業: グループ間シナジーを活かして事業拡大

高単価コンサルティング契約の獲得が想定を大幅に上回る。今後も大型案件の積み増しを見込む。
2027年3月期には、本年度の約3.6倍の40億円を目指す。



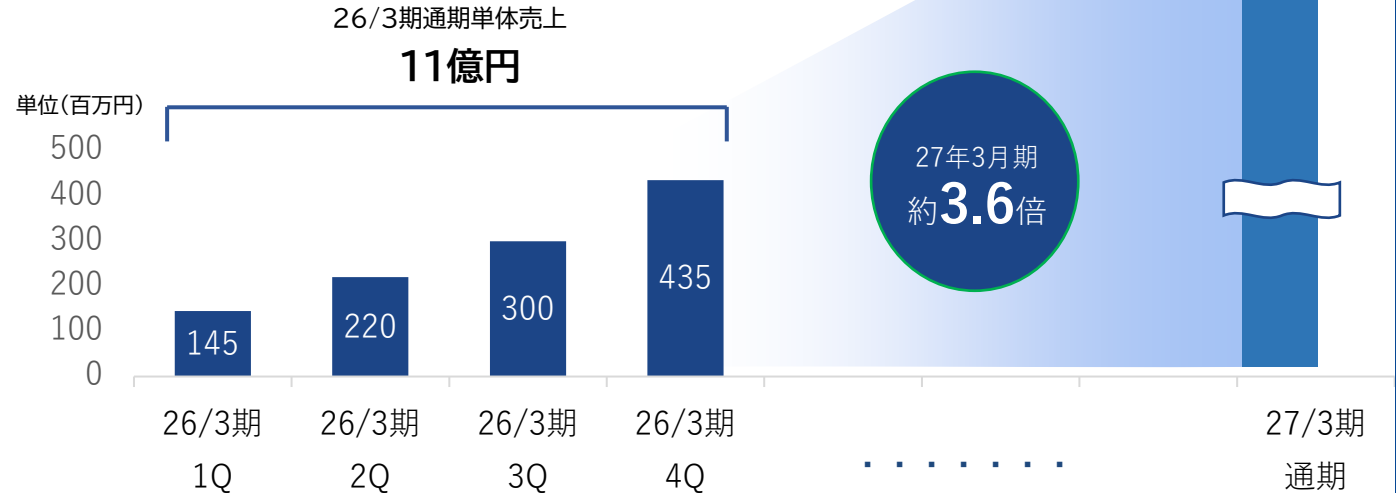
業績予想推移



グループ間シナジー創出による売上成長

成長戦略

- ①戦略・方針策定から導入支援・運用保守までワンストップ
- ②PE事業へもコンサルティングを行いグループ間シナジーの創出



ヘルスケア事業：業務提携の加速

拡大する美容需要を取り込むため、業務提携を加速しシェア拡大を図る。

LG Chem Ltd.



26年2月に予定している医療用ヒアルロン酸(HA)製剤の上市に向けた業務提携契約を締結。
(26年3月期の業績に織込済)

HM Solution Co., Ltd.



鼻筋形成需要への対応力強化のため、コストやリスク面で優位性が確立された素材の輸入代行を開始。糸リフト領域のラインアップが拡充。

META BIOMED Co., Ltd.



拡大する「切らずに即時効果が得られるリフトアップ施術」の需要に対応するため、糸リフト市場へ本格参入。

医療機関向け在庫管理支援事業



エスマットの重量センサー内臓のIoTマットを活用し、医薬品・医療資材の在庫把握と適正在庫維持のためのサプライチェーンDXモデルの確立を目指す。

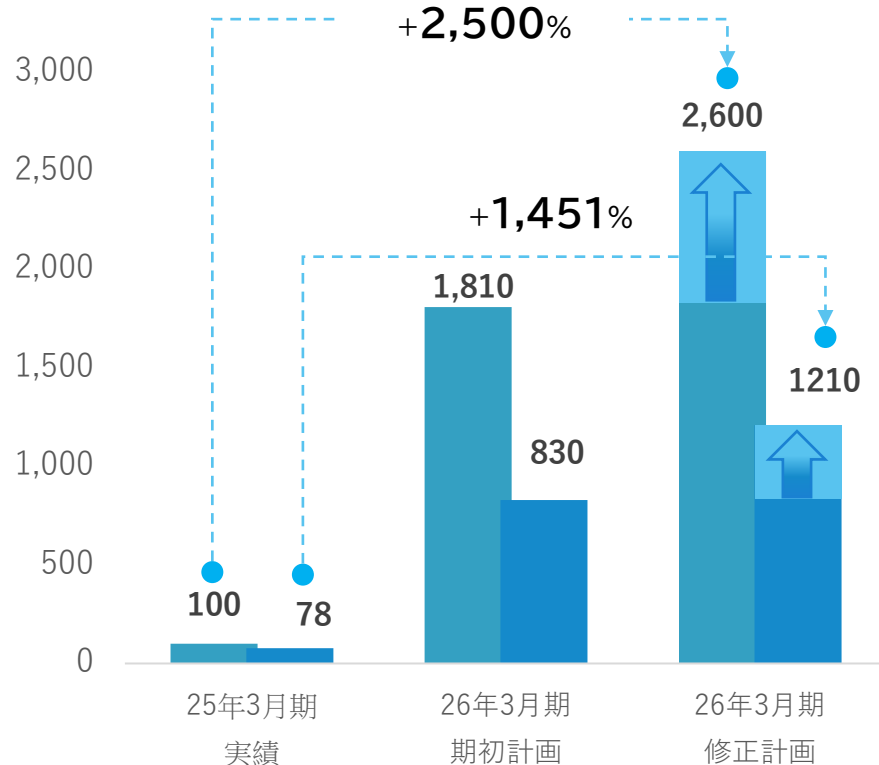
ヘルスケア事業： 独占販売権をいかした販路拡大戦略

高単価医療用ヒアルロン酸製剤等の取扱高が急増し、契約済院数も着実に増加。LG chem ltd.との業務提携契約によりPMDAの承認を取得し更なる成長を目指し、自由診療の”総合商社”として圧倒的な医療機関ネットワークと製品力で指数関数的な成長を実現させる。



業績予想推移

■売上 ■営利



厚生労働省承認商品の独占販売による成長戦略

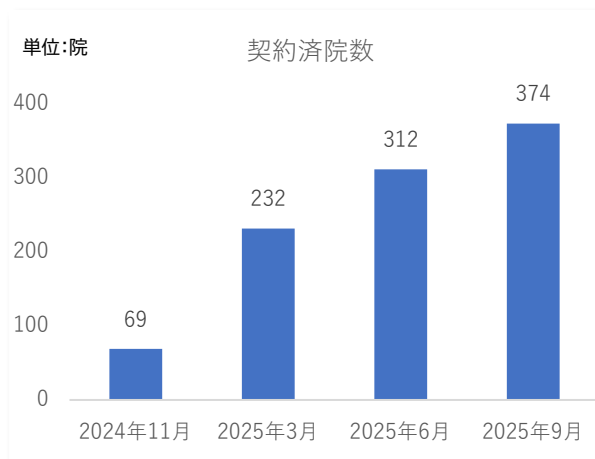
成長戦略

厚生労働省の承認を得ることで品質管理の体制や安全性が担保された競争力の高い商品を販売可能に



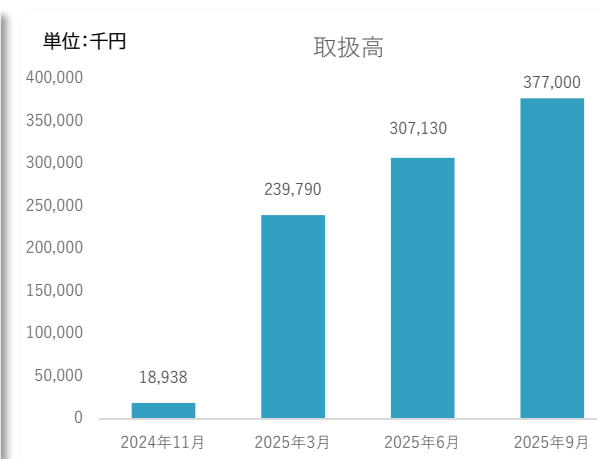
独占商材による新規契約の獲得

①取扱商材の増加による契約院数の向上



新たな商材導入によるアップセル

②商材増加による取扱高の上昇



得られた利益を厚生労働省の承認取得に係る費用へ充当

インベストメント&アドバイザー事業：組合での投資実行済み

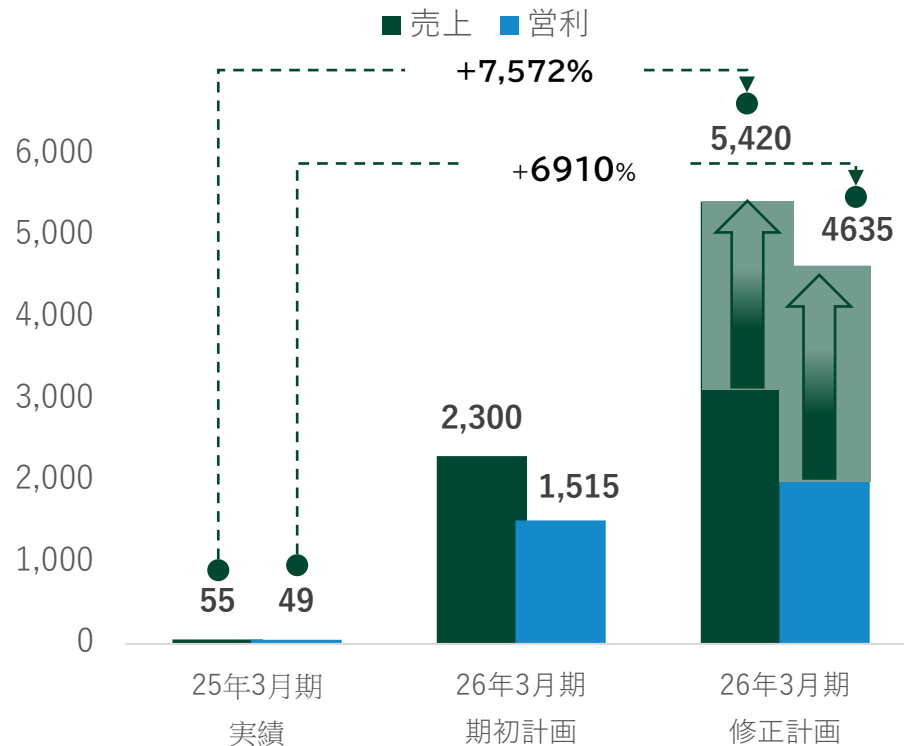
子会社の虎ノ門キャピタルが任意組合を通じて投資を実行。グループの資本戦略プラットフォームとして当初想定を上回るスピードで雪だるま式資本循環モデルを拡大中。

TORANOMON CAPITAL

虎ノ門キャピタル株式会社



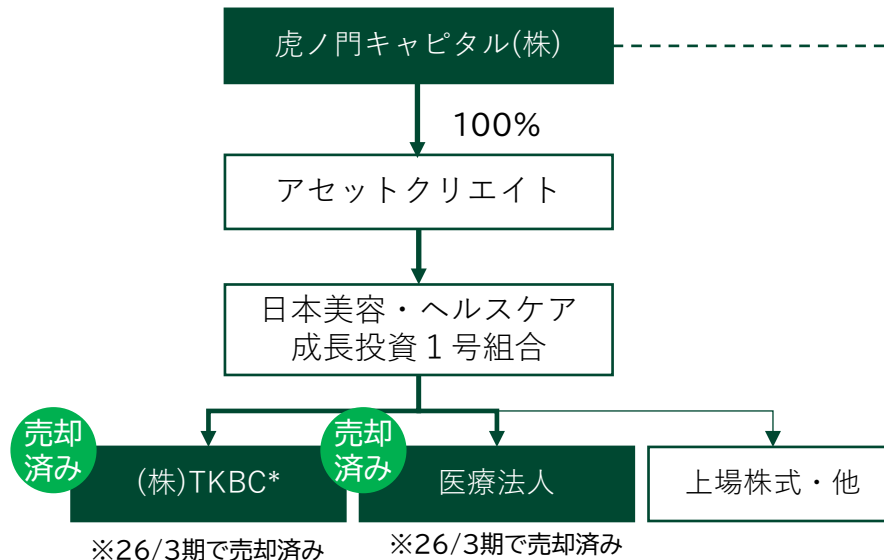
業績予想推移



成長根拠

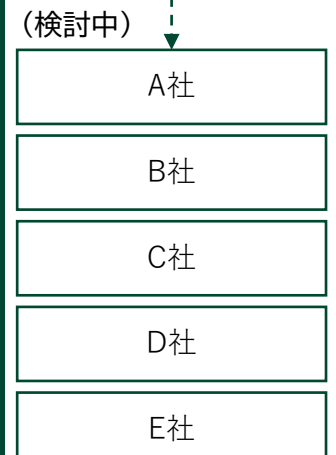
26/3期の売上見込み

- ・下記MS法人・医療法人の売却で26/3期の売上は達成見込み
- └ 保有するMS法人・医療法人のバリューアップは順調に進捗
- └ 2社の売却目途がたっており、26/3期の売上達成確度は高い



27/3期の売上見込み

- ・10社程度のパイプラインがあり、随時検討中



*メディカル・サービス法人であり、医療機関の運営に関わる事業(医療行為以外の事業)を行う法人になります

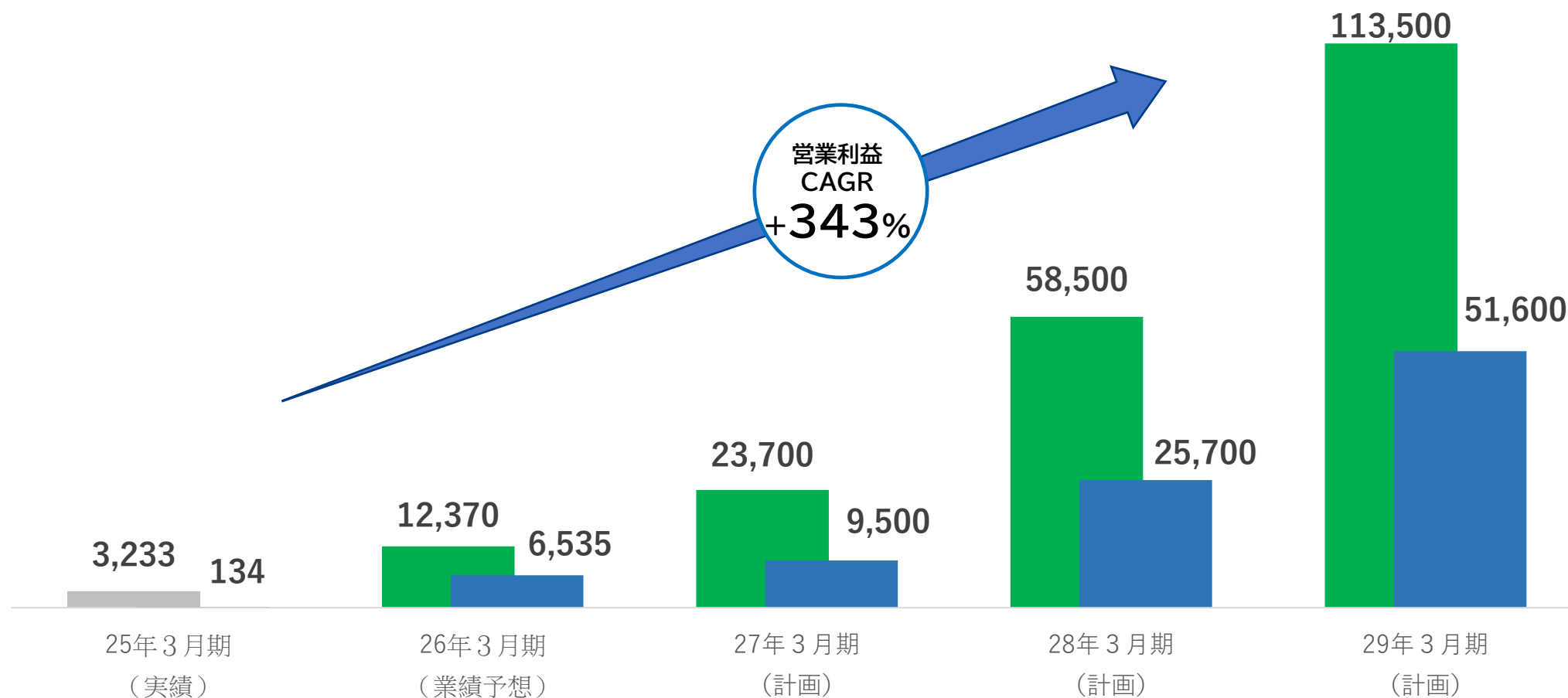
03 | 中期経営計画(補完コード2029)進捗

中期経営計画「補完コード2029」(8月27日開示)

高付加価値・高マージン事業のシフトが想定以上に進展し、シナリオ達成確度は向上。
足元の業績動向と事業構造の変化を踏まえ29年までの中期経営計画を策定。

単位(百万円)

2025年8月発表中期経営計画

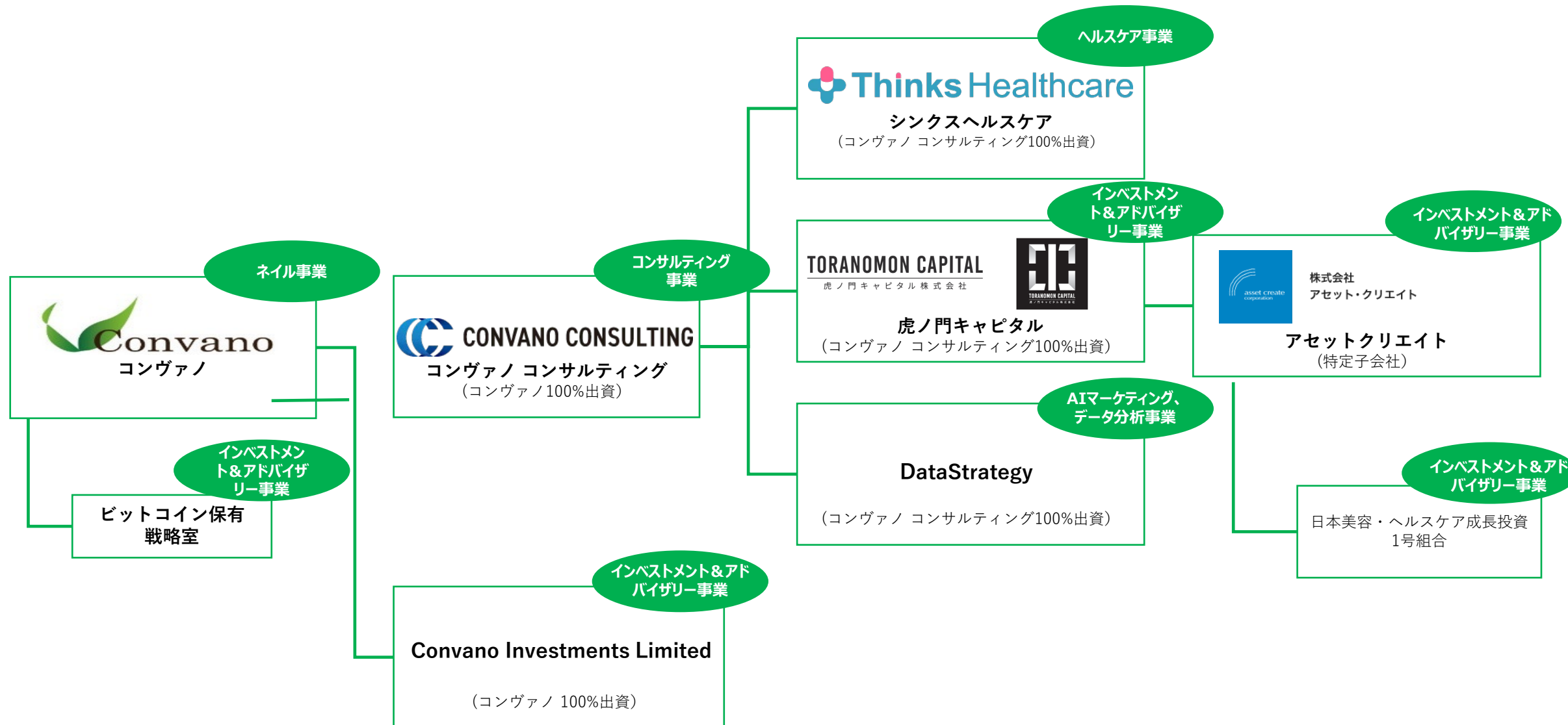


中期経営計画「補完コード2029」（8月27日開示）

各社の高い成長を見込んでおり、25年から29年までの売上年平均成長率(CAGR)は+43.0%の成長を計画。

単位(百万円)	2025年 3月期 実績	2026年 3月期	2027年 3月期	2028年 3月期	2029年 3月期	25年→29年 CAGR
売上収益	3,241	12,370	23,700	58,500	113,500	+43.0%
ネイル	3,085	3,500	5,000	6,000	8,000	+26.9%
コンサルティング	283	1,100	4,000	10,000	20,000	+243.3%
ヘルスケア	100	2,600	6,000	8,000	16,000	+255.7%
インベストメント & アドバイザー	55	5,420	9,000	35,000	70,000	+497.3%
営業利益	135	6,535	9,500	25,700	51,600	+343.0%
ネイル	9	260	1,000	1,200	1,600	+276.1%
コンサルティング	144	430	1,500	3,000	7,000	+266.0%
ヘルスケア	78	1,210	2,000	3,500	7,000	+208.8%
インベストメント & アドバイザー	49	4,635	5,000	18,000	36,000	+423.3%

暗号資産関連事業、WEB3事業を運営するConvano Investments Limitedを設立。
Avenir Groupとの業務・資本提携によりビットコインインカム事業の強化を図る。



04 | 株主価値向上に向けた施策

株主価値向上に資する施策

時価総額1兆円を目標に、様々な施策により株主価値の向上を目指す。

米国OTCQX International上場計画策定



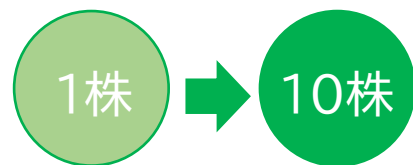
投資家接点の拡大を目的に
27/3期末を目標に米国での
上場を目指す。

株主優待制度



1000株以上を保有する株主様に
BTCとFASTNAIL優待割引券を
贈呈

株式分割



流動性の向上と投資家層の拡大
を目的に当社株式を10分割。
1単位1万円台から購入可能に。
※25年10月末時点

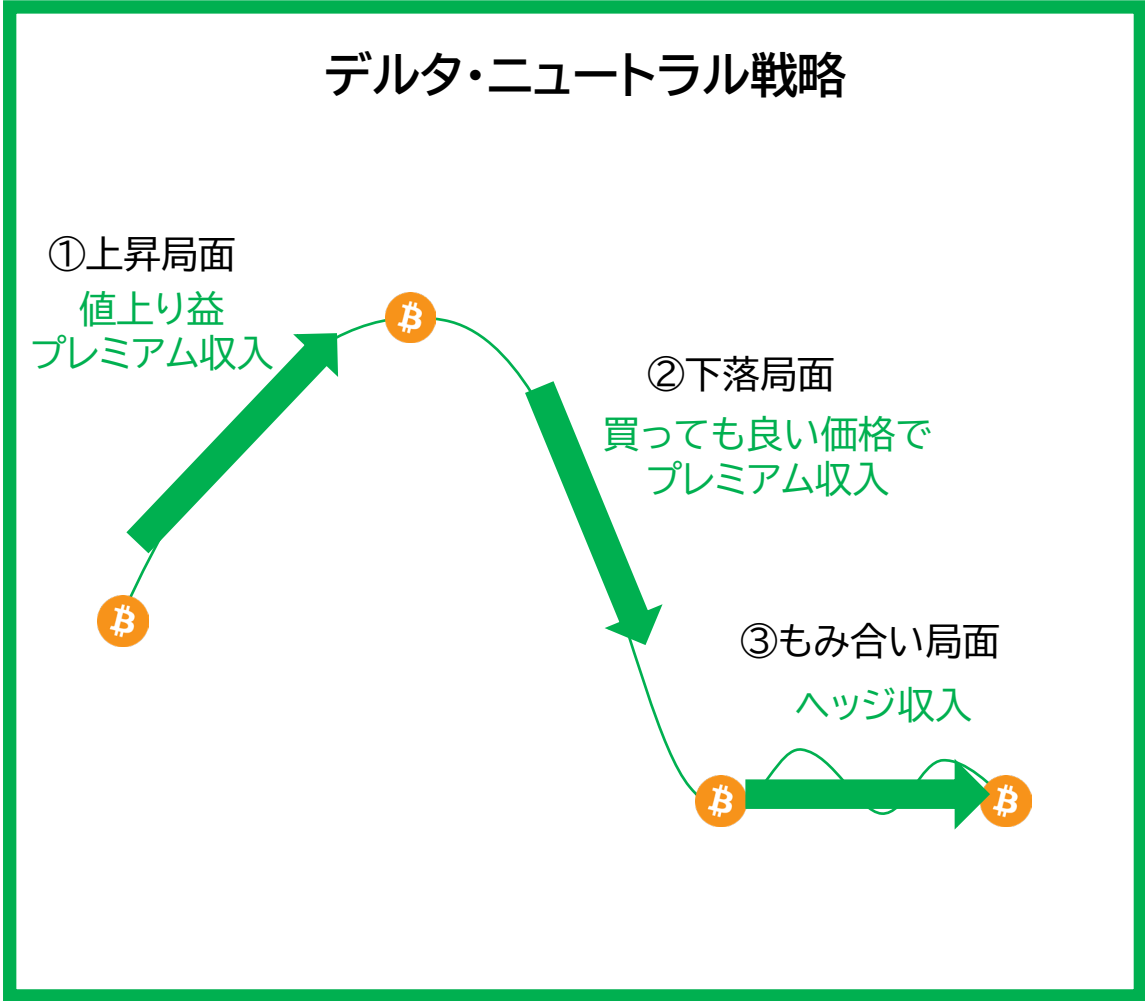
自己株式取得



当社の本源的価値が株価に反映
されていないと考え26年1月31
日までに2億円、500,000株を
上限に自己株式を取得

05 | BTCディーリング、オプション戦略

単なる保有ではなく、ビットコインの価格が上がっても下がっても”相場の揺れ”を利益に変える市場中立型の運用体制を構築。



①上昇局面	②下落局面	③もみ合い他 (日々)
BTC保有含み益 カバードコール売り (上昇側の手数料)	キャッシュセキュアード・ プット売り (下落側の手数料)	ガンマ・ スカルピング
保有資産の上昇を収益化 長期保有しつつ、そのBTC を使ってコールオプション を売り、定期的にプレミアム 収入を得てキャッシュ ロー化	下落時もプレミアム収入 現金を担保に、価格が下 がり安く買えるまで、プレミ ム収入を得ることでキャッ シュフロー化	細かい値動きを利益に 小刻みな値動きを利用して 細かく利益を積み上げる。 日々の価格調整(デルタ調 整)を機動的に行い乱高下 しても利益を獲得

市場の値動き(ボラティリティ)を収益に変える仕組みを確立

9月～10月にボラティリティ上昇局面で、
オプション収入とヘッジ運用が奏功し、業績を押し上げ

SBIVC for Primeとの連携により、BTCの取得・保管・運用・開示を機関投資家水準に標準化。
ヴァージン諸島に子会社を設立しAvenir Groupとの提携を通じて企業価値の向上を図る。

SBI VCトレードとの連携



連携の目的:BTC取引を機関投資家水準に

- ①特別スプレッドで流動性・執行品質が向上
- ②デリバティブ活用によりプレミアムを積み上げ
- ③国内規制・セキュリティ水準に沿ったカストディ強化
- ④期末評価課税の適用除外が可能になり
運用中も報酬受領が可能で長期保有×インカムが両立
- ⑤IFRS上の無形資産とした運用・開示の厳密化により
投資家コミュニケーション・ガバナンスの高度化

海外子会社設立とAvenir Groupとの提携



子会社設立との目的

- ①海外拠点確立による国際展開の強化
- ②暗号資産を運用(貸付・ステーキング)し資本効率向上
- ③デリバティブ取引力の強化による収益多角化
- ④流動性供給やリスクヘッジ体制を整備し収益を安定化
- ⑤現物保有の他Avenir Tech Ltdが保有するETFと
相互補完的な資産構築を通じて信用力と流動性を向上
- ⑥暗号資産を活用したスキームにより資本効率を改善

ビットコイン保有戦略室:ステーブルコイン

日本発の安定的デジタル金融インフラを構築し、中長期的に収益多角化と企業価値向上を実現。

法定通貨連動型ステーブルコインの企画・開発事業開始



法定通貨(円)と暗号資産世界を接続し、安定したデジタル決済基盤を構築する。将来的なクロスボーダー決済等国际展開に備える

JPYCを活用した実物資産決済・流通事業開始



実物資産のトークン化を通じて新たな金融市場を創出し、取引コスト削減・決済スピードの向上・透明性確保を実現する。

FINX JCrypto株式会社との業務提携



ステーブルコインの社会実装スピードを高めるため、実績のあるFINX Jcryptoと提携し、マーケティング、販売、ブランド力強化を図る。

保有量は665 BTC(10月末時点時価:11,174百万円)となり8月時点の164BTCから大幅に増加。
国内BTC保有企業ランキング5位に。



資金調達情報

社債関連

単位(百万円)

	発行決議日	満期日	発行額 ※	償還額	残債
第5回	25/9/8	27/9/30	20,000 (-)	-	-
第4回	25/9/2	25/12/31	2,500 (2,227)	-	2,227
第3回	25/8/4	25/12/31	2,000	2,000	-
第2回	25/7/28	25/12/31	1,500	1,500	-
第1回	25/7/22	25/12/31	1,000	1,000	-

※第4回及び第5回は、2025年10月13日現在、発行済のものを括弧で表示しています。

新株予約権

	発行日	行使期間	発行数(株) ※	行使済数(株) ※	調達額 (百万円)
第4回	25/7/16	~27/7/15	7,000,000 (70,000,000)	7,000,000 (70,000,000)	10,373

※当社は、2025年8月2日及び2025年9月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。発行数及び行使済数は株式分割後の株数を括弧で表示しています。

06 | Appendix

1

多様な働き方と充実した職場環境の実現

- ✓ 柔軟な勤務形態・選択肢の提供
- ✓ 男女ともに育児休業取得を推奨(2023年3月期・取得率100%)
- ✓ 職場環境と待遇面の継続的な向上

2

女性が働きやすい環境を整備

- ✓ わたしらしく働ける環境、ネイリスト・社会人としての成長機会
- ✓ 継続的な所得向上
- ✓ 高いモチベーションのもとで従業員がお客様に寄り添って
質の高いサービスを提供し、持続的な企業価値の向上を実現

3

エンゲージメントとキャリア形成

- ✓ エンゲージメントを高め、いきいきと働くことができる会社
- ✓ 高い女性管理職比率の実現



管理職	
女性	80%
男性	20%
合計	100%

管理職に占める女性の割合
※2025年6月末時点の見込み

Environment

Social

Governance

12 つくる責任
つかう責任



環境にやさしいサービス、製品づくり

各店舗ではジェル硬化用UVランプのLED化やペーパーレス化を推進しています。
D2Cブランドでは環境に配慮した原材料を使った製品づくりをしています。



4 質の高い教育を
みんなに



未経験から質の高い教育を提供

プロネイリストの育成サロン「NAIL FLAPS(ネイル フラップス)」を運営しています。独自の研修プログラムにより短期間でプロネイリストを育成する仕組みを構築。さらに研修期間中に多くの実践的な経験を積める場所も提供しています。
またネイリストの研修だけでなく、店舗運営や顧客満足度向上施策など経営に関する教育も実施しています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性が働きやすい環境を整備

当社従業員の約9割が女性です。そのため特に育児、介護などライフイベントで環境が変化しやすい女性に対して、企業主導型保育園の利用契約を締結するなど、働きやすい労働環境を整備しています。なお、育児休暇取得率は100%です。

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



「美」を通して地方の経済活性化に貢献

各地方で事業を展開している、美容・理容・エステサロン等とフランチャイズFC契約を締結し、各パートナー企業に新人ネイリスト育成のための研修体制や独自オペレーション、CRMシステムなど当社の強みをパッケージ化したヘアサロン内併設型店舗「FASTNAIL LOCO」モデルを提供しています。パートナー企業はサービスメニューの拡充による顧客満足度向上が図られ、地域の人材活用、経済活性化にも貢献しています。

16 平和と公正を
すべての人に



コーポレート・ガバナンス

法令順守、社会規範、企業倫理の徹底等、仕組みづくりや体制強化は重要課題と認識しております。
環境変化に対応、また事業拡大とともに、コーポレート・ガバナンス体制の充実に取り組んでいきます。

IRに関するお問合せ

株式会社コンヴァノ 経営企画室
E▼mail:ir@convano.com

本資料の取り扱いについて

本説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです
本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、
実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことを
ご了承下さい

当資料の進捗状況を反映した改定につきましては、2026年6月頃をめどに開示予定です。

本説明資料に含まれる著作権(ロゴや写真等)は、株式会社コンヴァノに属し、その目的を問わ
ず無断で複製、引用することを禁じます